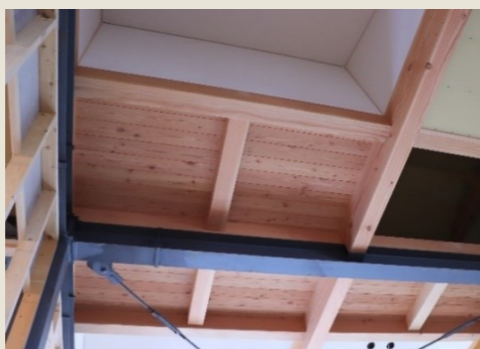


製品紹介
PRODUCT REPORT

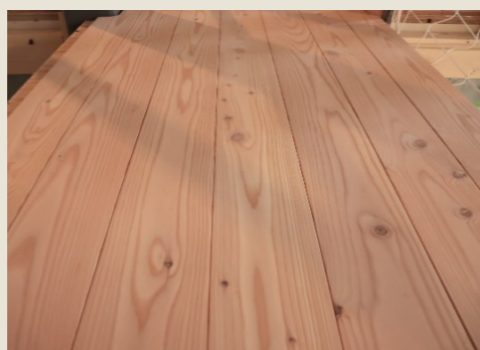
「製造工場から現場へ」

自社で製造した製品がどのように施工されているのか、見てみたいと思ったことはありませんか？今回は上田市にある現場にお邪魔し実際にフローリングが施工される様子を撮影して参りました！

【施工現場】
長野県上田市
【商品名】
信州から松のフローリング
(Y-130)
3800×130×15mm



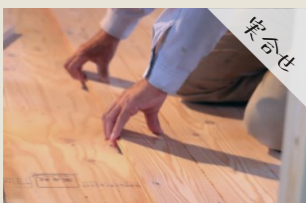
↑二階天井



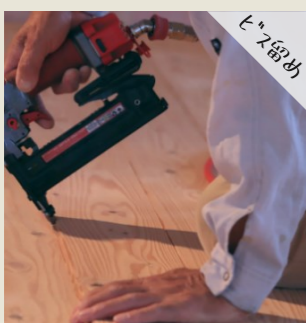
↑二階床



接合



完成後



仕上げ

材木屋を巡る2
長野県小県郡長和町
小林木材



小林木材株式会社
長野県小県郡長和町和田4336-1
TEL：0268-88-2007

昭和三五年、小林材木店として創業して早七一年。信州唐松の認証工場として地域材の普及に貢献しています。長和町の美しい自然に囲まれた工場を見学させて頂きました。



「構造材としても優れる唐松」

7年前から、唐松の構造材を作り始めた小林木材さん。小林木材の構造材は、芯去り材（芯がない材のこと）のため、ねじれや割れが少ないのが大きな特徴です。唐松は米松にも負けない強度があります。昔は曲がりや反りがあると敬遠された時期もありましたが、現在では乾燥技術の発達によってそういったトラブルも少なくなってきました。国産材の利用が推奨される今、唐松構造材の活躍が期待されています！



加工部長の小林寿徳（こばやしとしのり）さん。から松に対する熱い思いや、これから取り組みたいことなど、今後の展望も語っていただきました。



地域産材である信州唐松。80年生の唐松材がねじれや反りが少なく加工に向いているそうです。100年生の唐松くらい大きくなると、今度は根元が腐ってしまうことも。工場内は唐松の良い香りが漂っていました。



徒然日記

長野県SDGs推進企業の登録に向けて活動中！

9月13日より長野県SDGs推進企業の登録に向けて活動中です！今更遅いんじゃない？なんて言われてしまうかもしれませんが、2030年まであと8年以上あると考えれば今からでも遅くない！と思います。取り組む具体的な内容を社内で話し合っています。今までSDGsといえば環境保護に関する取組みばかりが目に見える印象でしたが、それだけではないということをはじめて知りました。「貧困をなくそう」「ジェンダー平等を実現しよう」など様々な取組みがあり、そういったことを知ることが出来たという面でも、取り組むことの重要性を感じました。自分の勤める会社ではどんな取り組みができるのか、どんなことを改善していくべきなのか、自社の弱点を洗い出す機会にもなります。今後この取り組みを地道にでも継続して身近な地域から変えていける、そんな会社になれるように頑張りたいと思います。まだ始めている企業様に向けて、プロセスなどをブログなどで発信していけたらと思いますので、ぜひチェックして頂けたら幸いです。

〇イベント情報

10/21Thu.開催 県産材製品展示会

会場：飯山市文化交流館なちゅら大ホール

日時：10月21日（木）10：30～17：00

参加企業：(株)テオリアランバーテック、(株)山崎屋木工製作所、齋藤木材工業(株)、根羽村森林組合、征矢野建材(株)、(株)第三木材、信州木材認証センター
森林認証材を使った様々な製品を展示しています。

Follow me!!

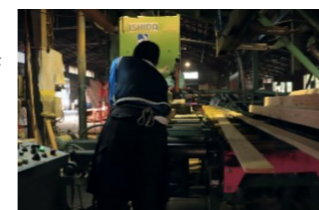
第三木材公式SNS公開中



株式会社 第三木材 〒389-0514 長野県東御市加沢201-5 TEL:0268-62-1202 FAX:0268-62-1204

(写真・真ん中)
乾燥前の唐松の柱材。含水率が高いため手で触れるとひんやりとします。

(写真・左)
唐松材の加工風景。木目などをしながらの加工は知識と長年の経験が必要です。



←無地（芯が無い）の唐松板。唐松は節があって当たり前という木ですが、無地板が取れることもあります。唐松らしさは薄れませんが木色のコントラストがはっきりとして美しいです。